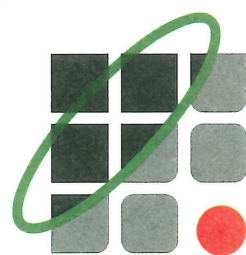


TOPICS | トピックス |

◆令和6年度解体工事に係る研究発表会を開催

全解工連の研究助成金制度を活用した「解体工事に係る研究発表会」を令和6年8月8日（木）に東京都の鉄鋼会館で開催した。会場には全解工連正会員傘下の会員企業を始め、（一社）日本建設業連合会の会員企業や全解工連の賛助会員・報道関係者など約60名が参加した。研究テーマ及び発表者は下記の表のとおり。

No.	研究テーマ	
	研究代表者	所 属
1	・解体工事における BIM を活用した積算と工事計画の立案 松 本 卓 也	三同建設株式会社 工事統括部グループ長
2	共同研究 ・階上解体工法における床版サポートの実験と解析	建築構造技術研究所(名古屋市立大学大学院) 所長
	青 木 孝 義	
	・階上解体におけるサポートのひずみ計測と解析 伯 耆 原 康 男	
3	・解体工事現場における非火薬破砕剤適用の実証 長 野 正 幸	株式会社カコー 企画開発部課長
4	・解体工事から発生する建設廃棄物の排出量に関する全国調査 小 山 明 男	明治大学 理工学部建築学科教授
5	・解体工事の環境性評価に関する研究 道 正 泰 弘	名城大学 理工学部環境創造工学科教授
6	・環境負荷低減型解体手法開発のための静的破砕剤の高次利用方法の検討 高 橋 駿 人	東北大学大学院 工学研究科土木工学専攻特任助教



輪は、人の生活空間・地球。マス目は、物体の再生。そして円は、新たな命の誕生を表します。解体とは、次世代への創造です。

公益社団法人
全国解体工事業団体連合会
全解工連

Japan Demolition Contractors Association

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-1-3 安和宝町ビル6F
TEL: 03-3555-2196 FAX: 03-3555-2133

<http://www.zenkaikouren.or.jp/>

編集発行人: 全解工連ビジョン委員会
委員長 木村 順一

編集協力: 日報ビジネス (株)

印刷: (株) アート・ワタナベ